

巨大星晶獸合同



R18

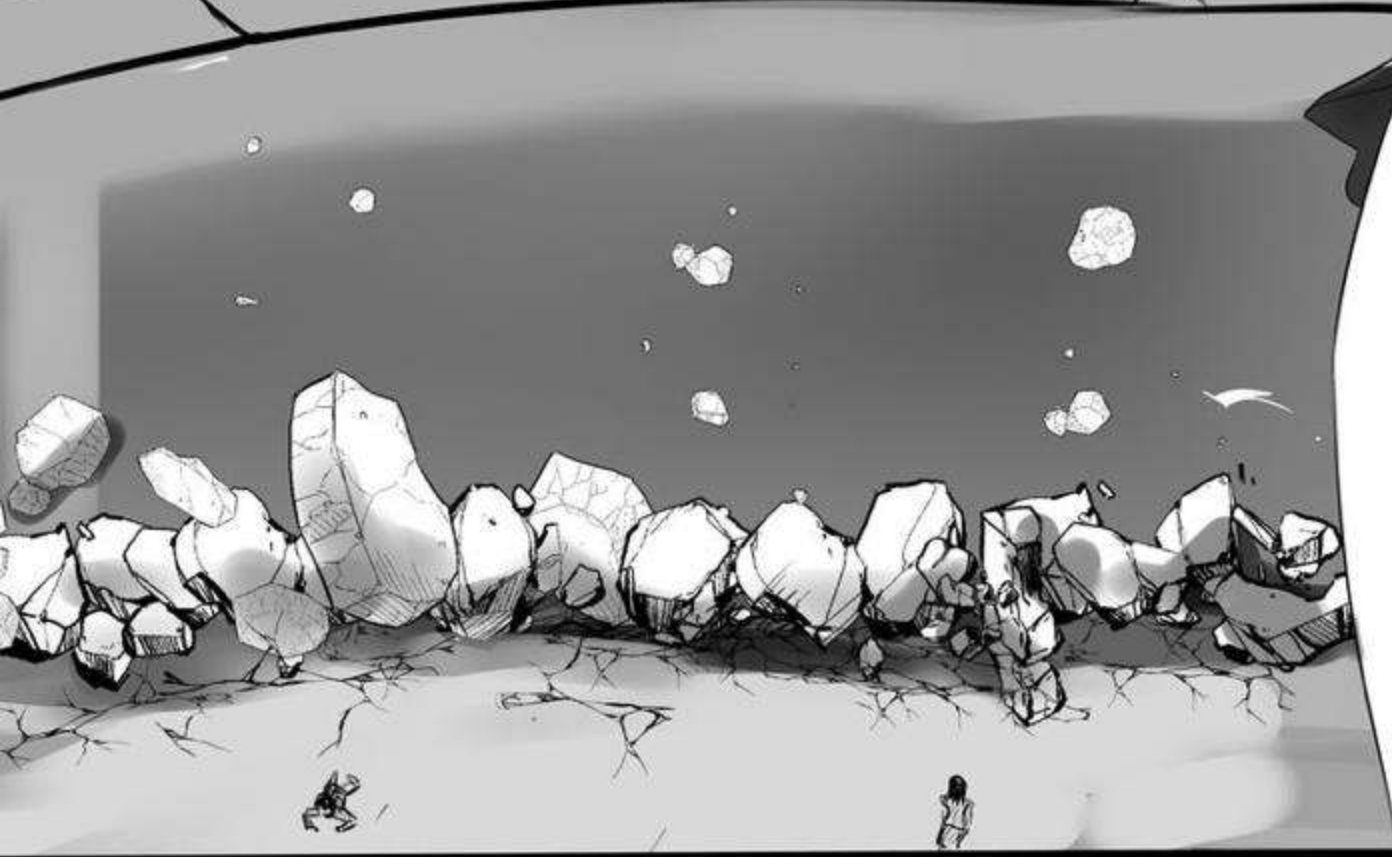
Adult Only





おや...長い間
眠っている間に随分と窮屈な
世界になったな?

こんにちは、人間諸君



私が目覚めたからには...
無事でいられると思わないことだ

この私を封印してくれた人間ども
への礼はたっぷりしてやろう



さて、逃げないのなら
容赦なく踏み潰すぞ？

グ
ウ
ウ

ウ
ン



ゴ
オ
オ
オ

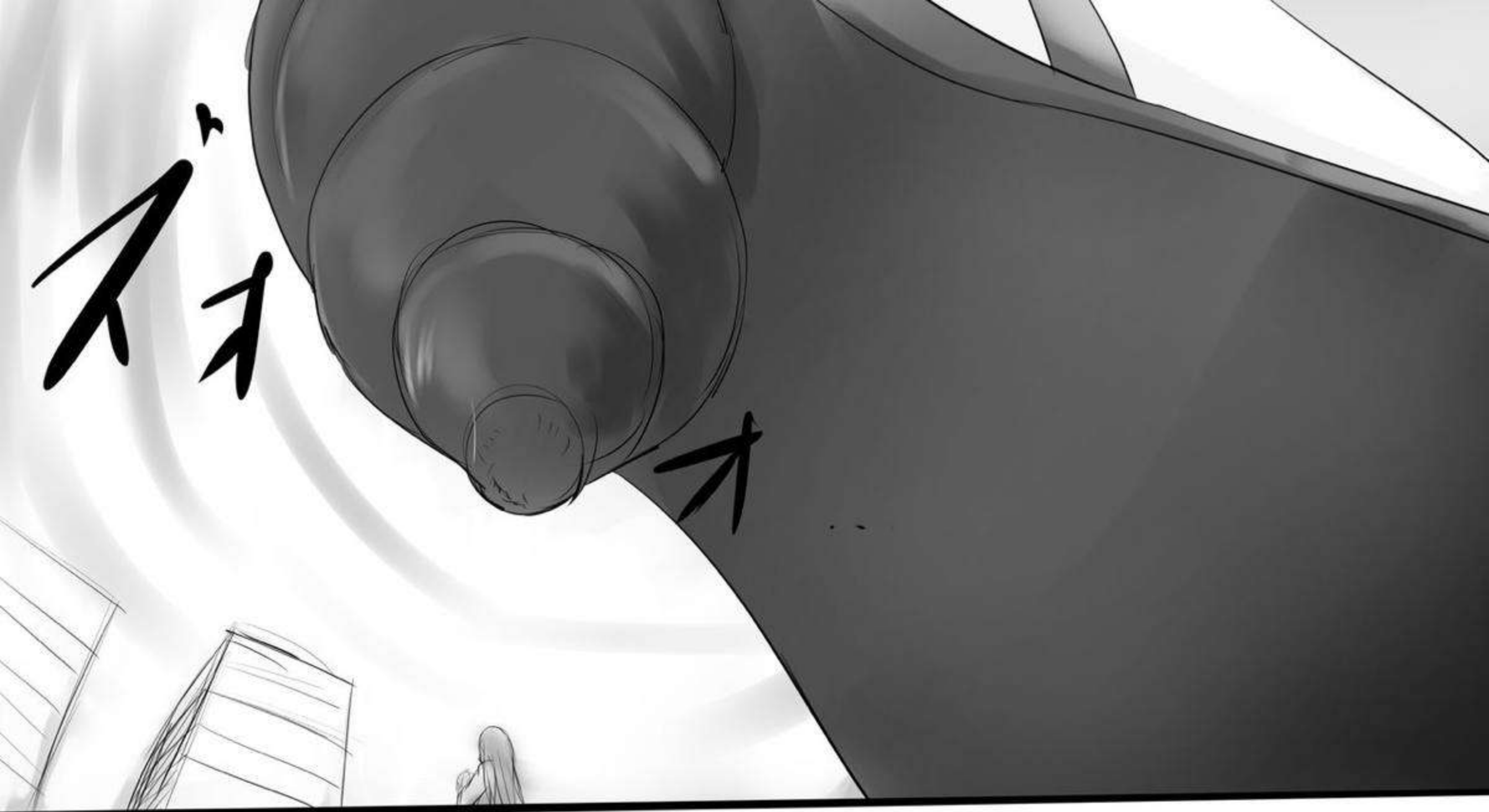


ヒ
ア
ン
ッ
ー



ア
ッ
ッ

お
も
ろ
い
な
ら
う



ふふ、誰一人逃がす
つもりはないからな

パッパッ

だっ



おや……？

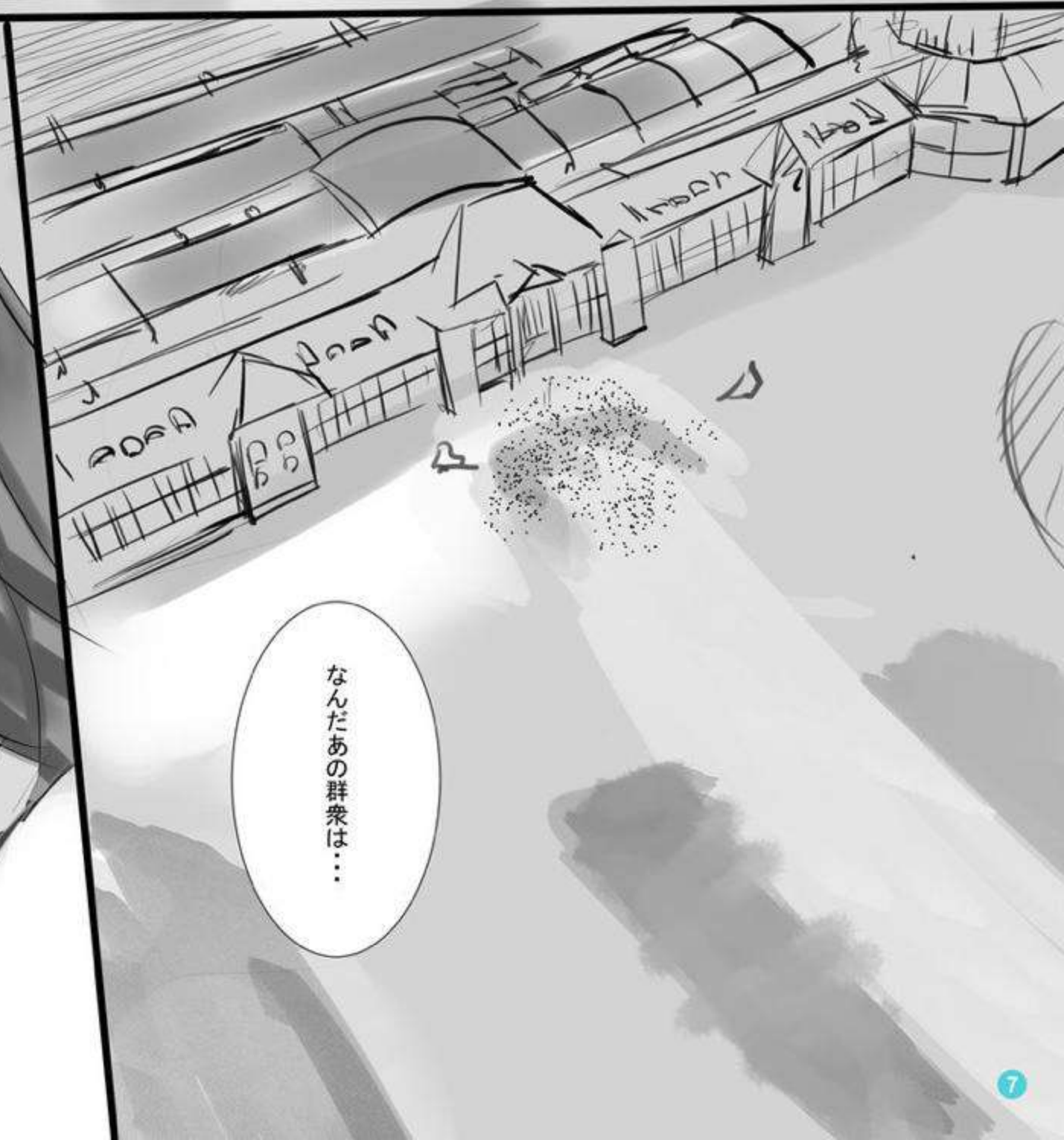


歩いているだけで
蹂躙されてはたまった
ものではないだろうな

抵抗してきても
いいんだぞ？

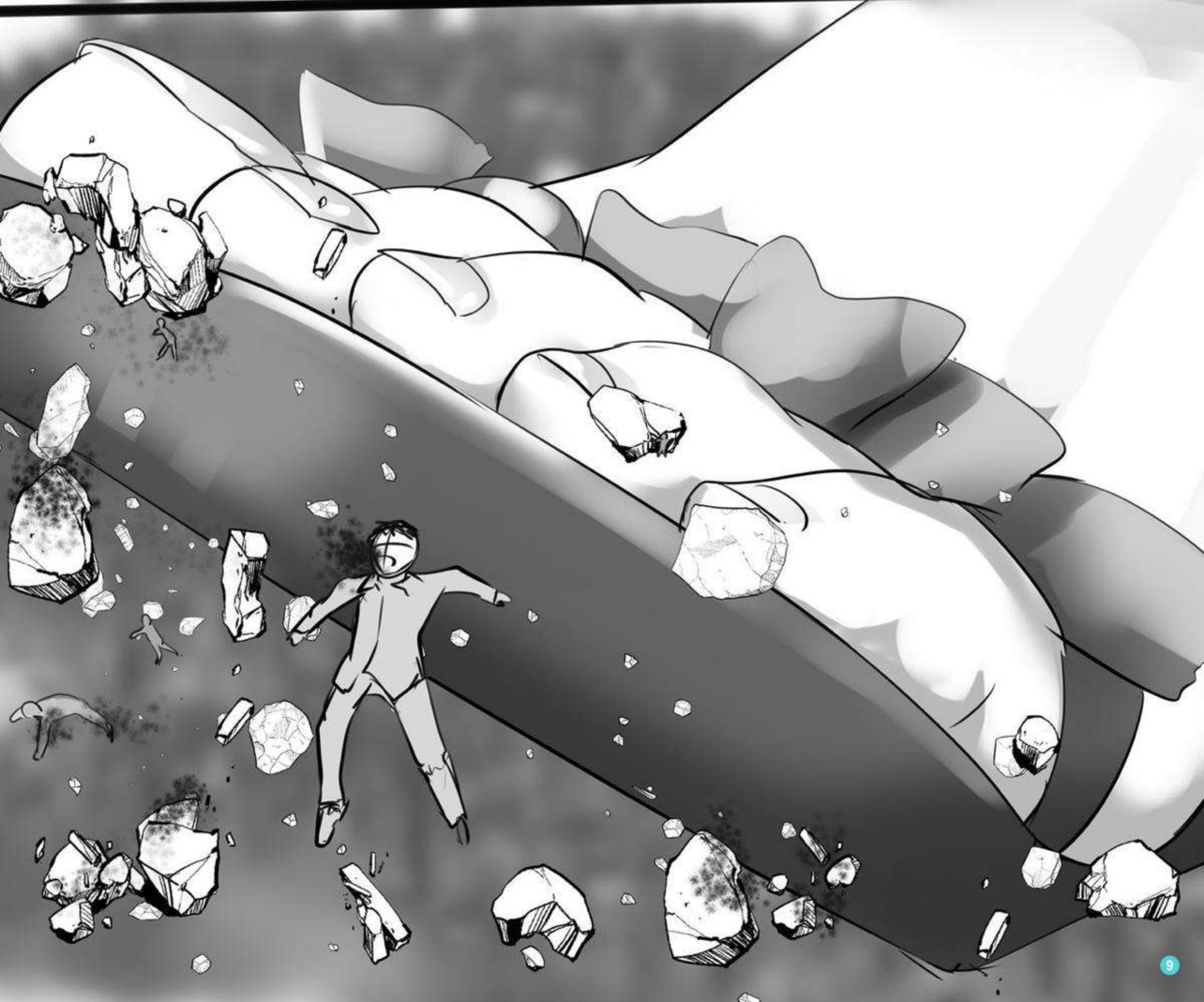


まとめて踏み潰してほしい
ようだな……望み通り、
そうしてやろう



なんだあの群衆は……

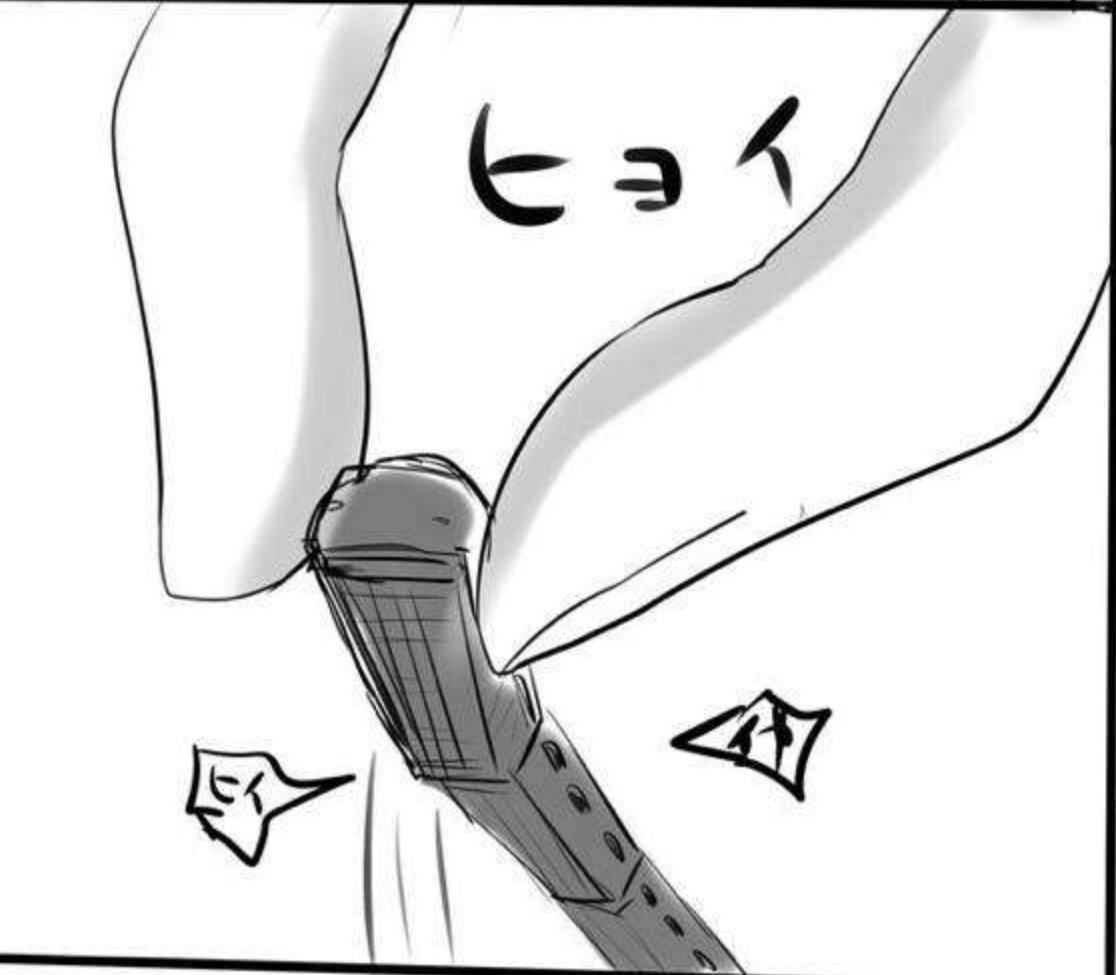






む...

ゴォォ



ヒョィ



なるほど、乗り物を
待っていたのか
こんなものすぐ追い付いて
みせるがな

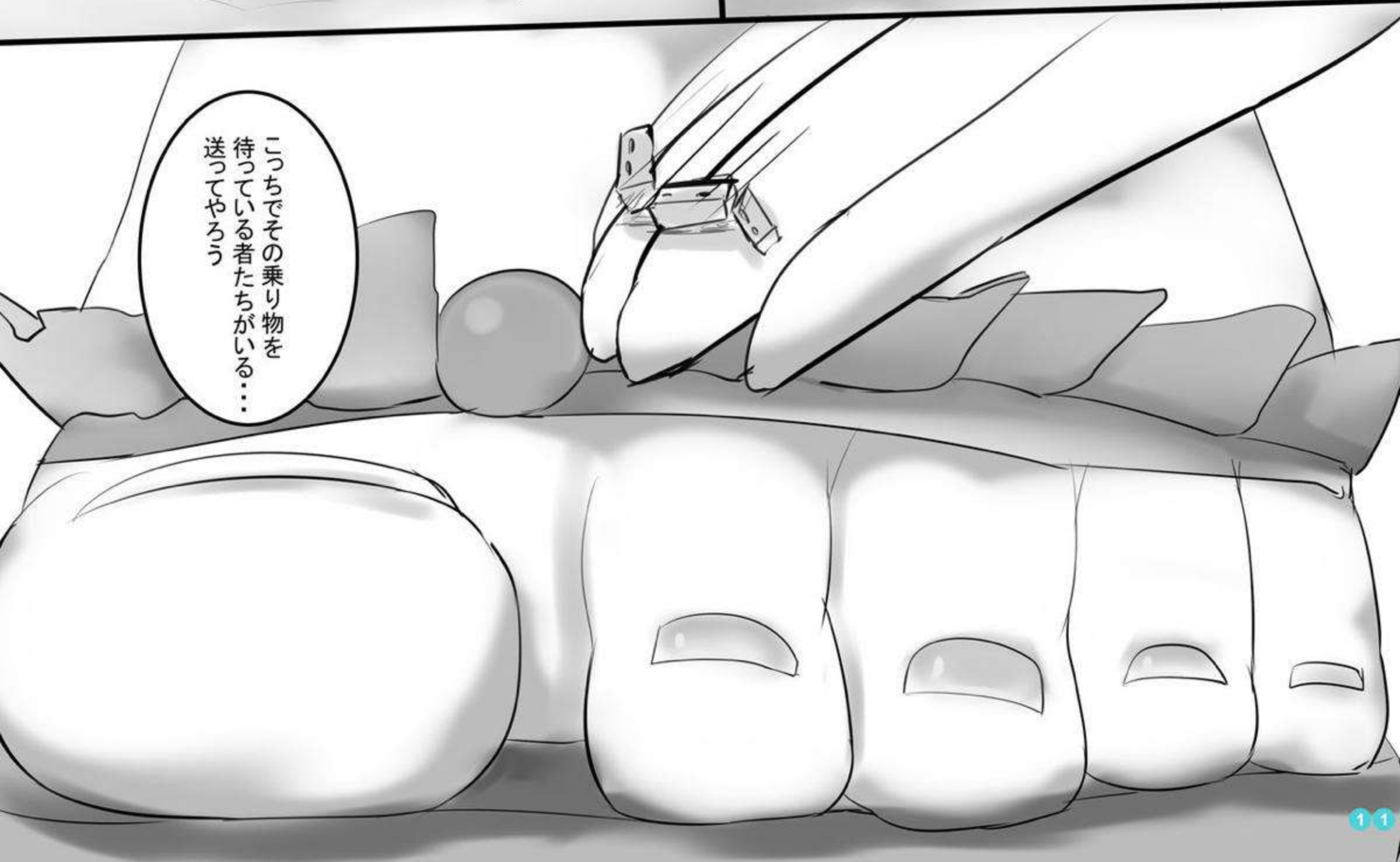
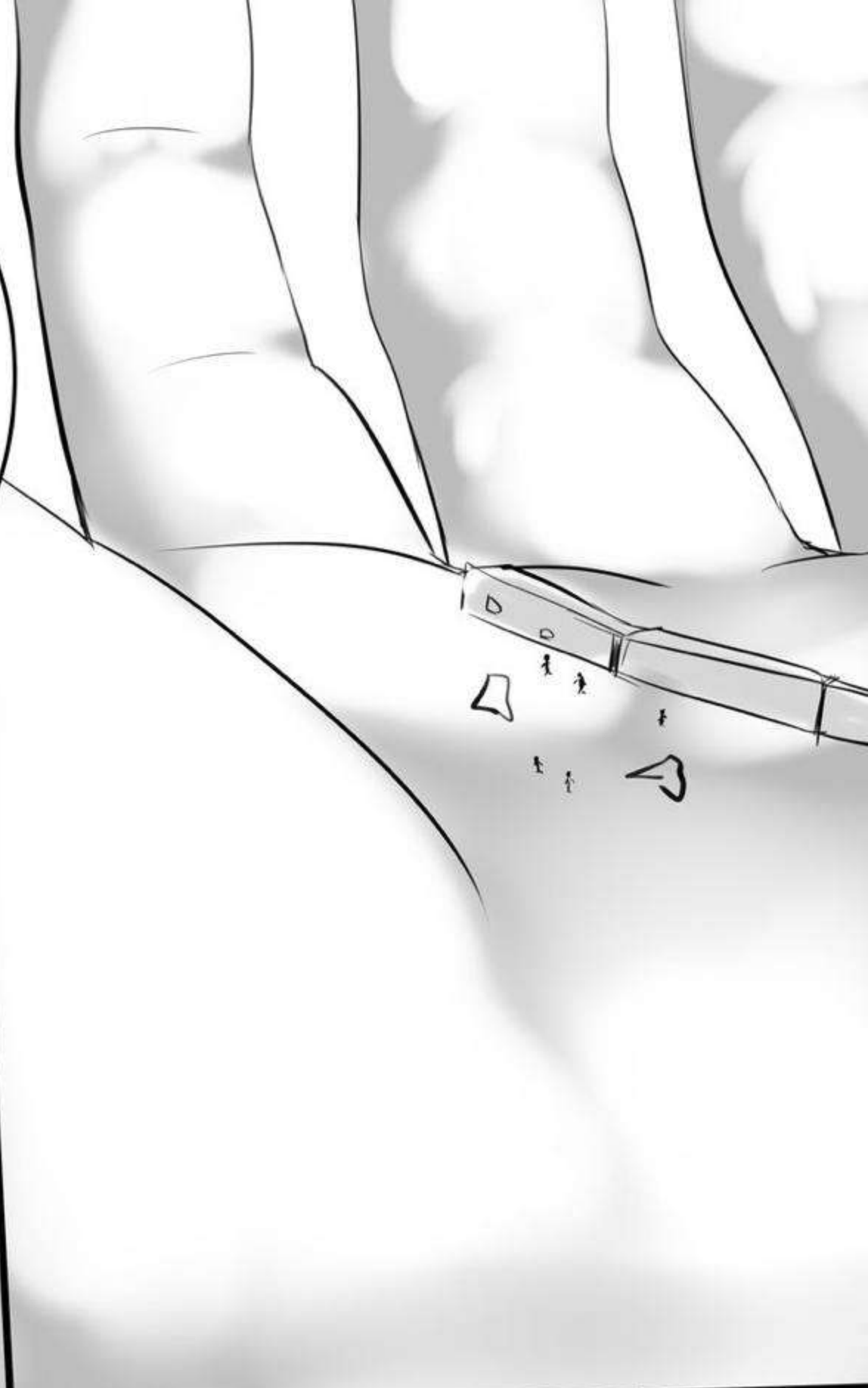


しかし...何故そんな
狭いところに逃げ込んだのだ...?

ホ



手の平の上で跳ねて…
愛らしく見えてきたな



こっちでその乗り物を
待っている者たちがいる…
送ってやろう



いじげ...

あの巨人の...
サンダルの中...かな

ゴ

ゴ

ゴ

ゴ



クワッ

あっ



急になんなんだあの
巨人は...

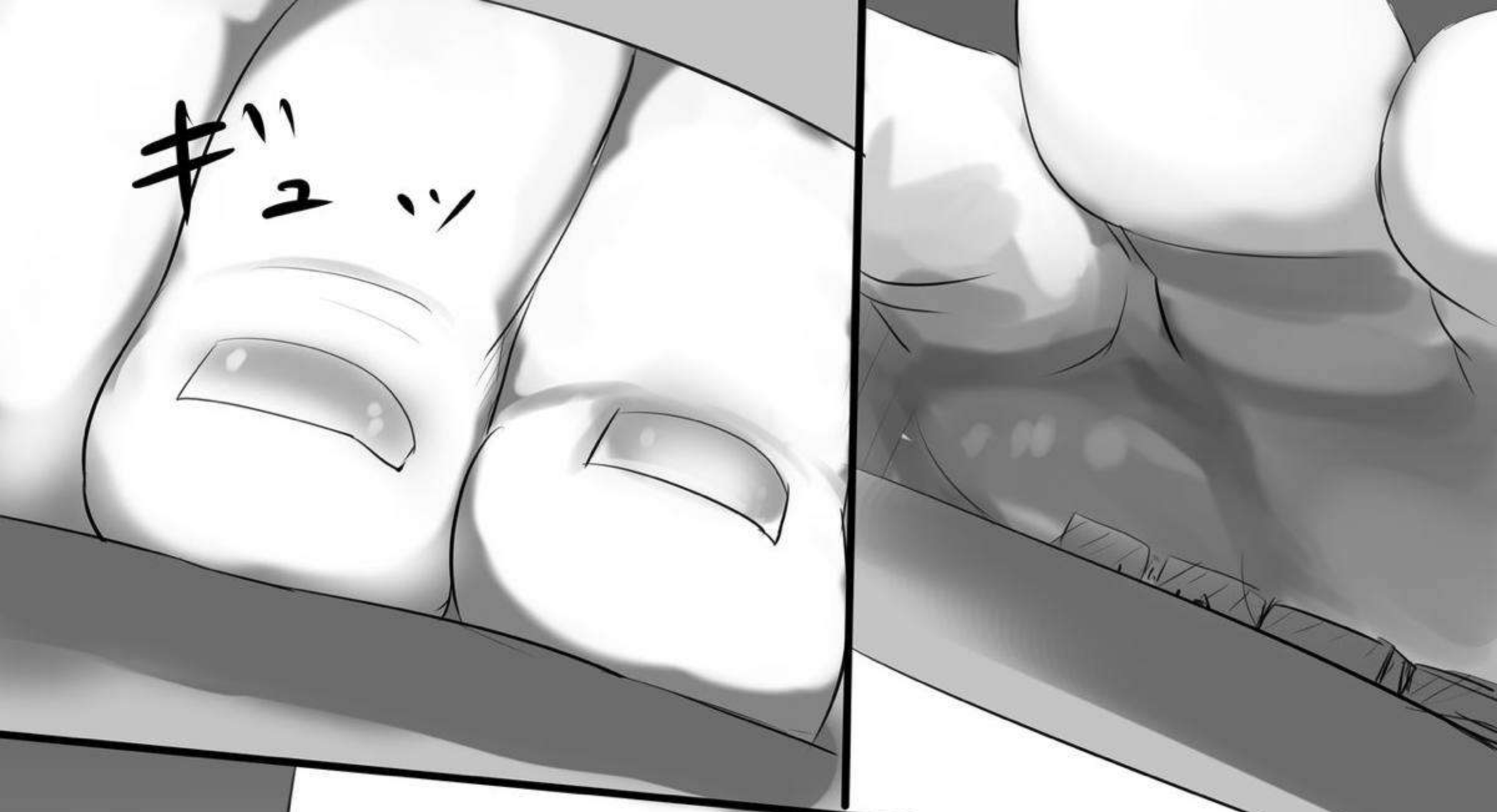


わああああ



それよりここから
出る方法を...





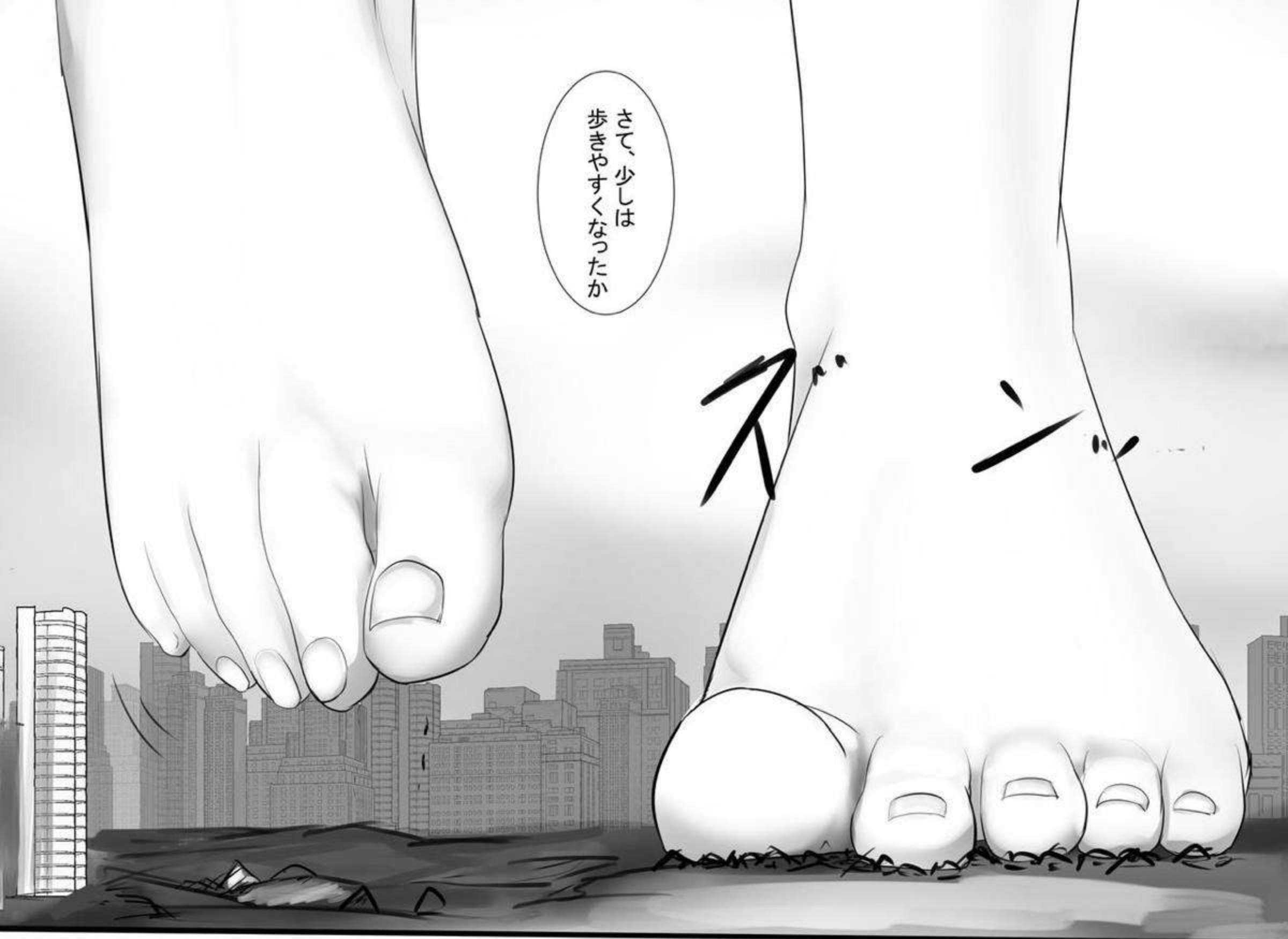
…はしやぎすぎたな
さすがに足の裏に違和感が…
仕方ないな

気に入っていたのだが

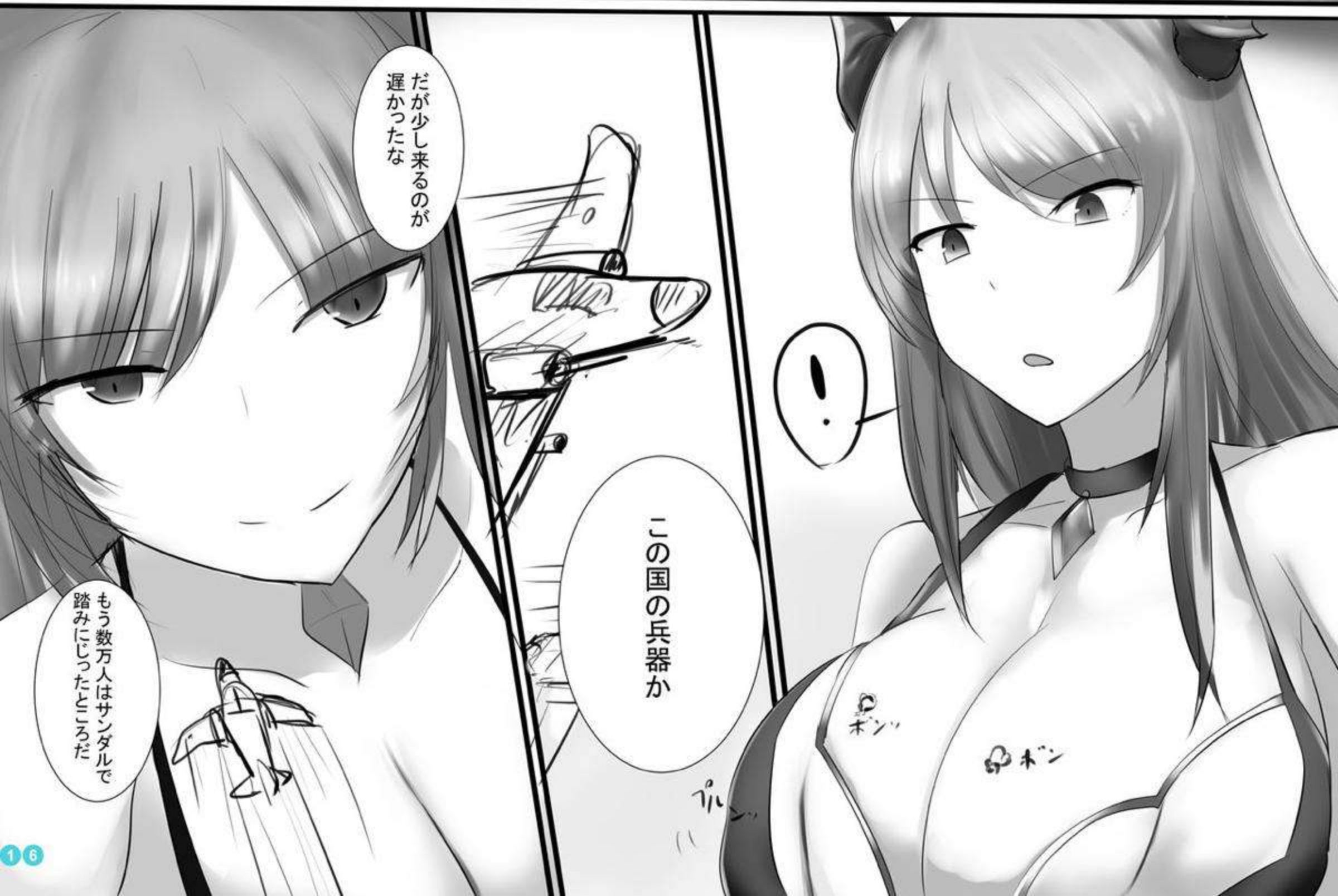
アッ

これは貴様らに
くれてやろう

クッ
ガッ
カッ
カッ



さて、少しは
歩きやすくなったか



だが少し来るのが
遅かったな

この国の兵器か

もう数万人はサンダルで
踏みにじったところだ



グ

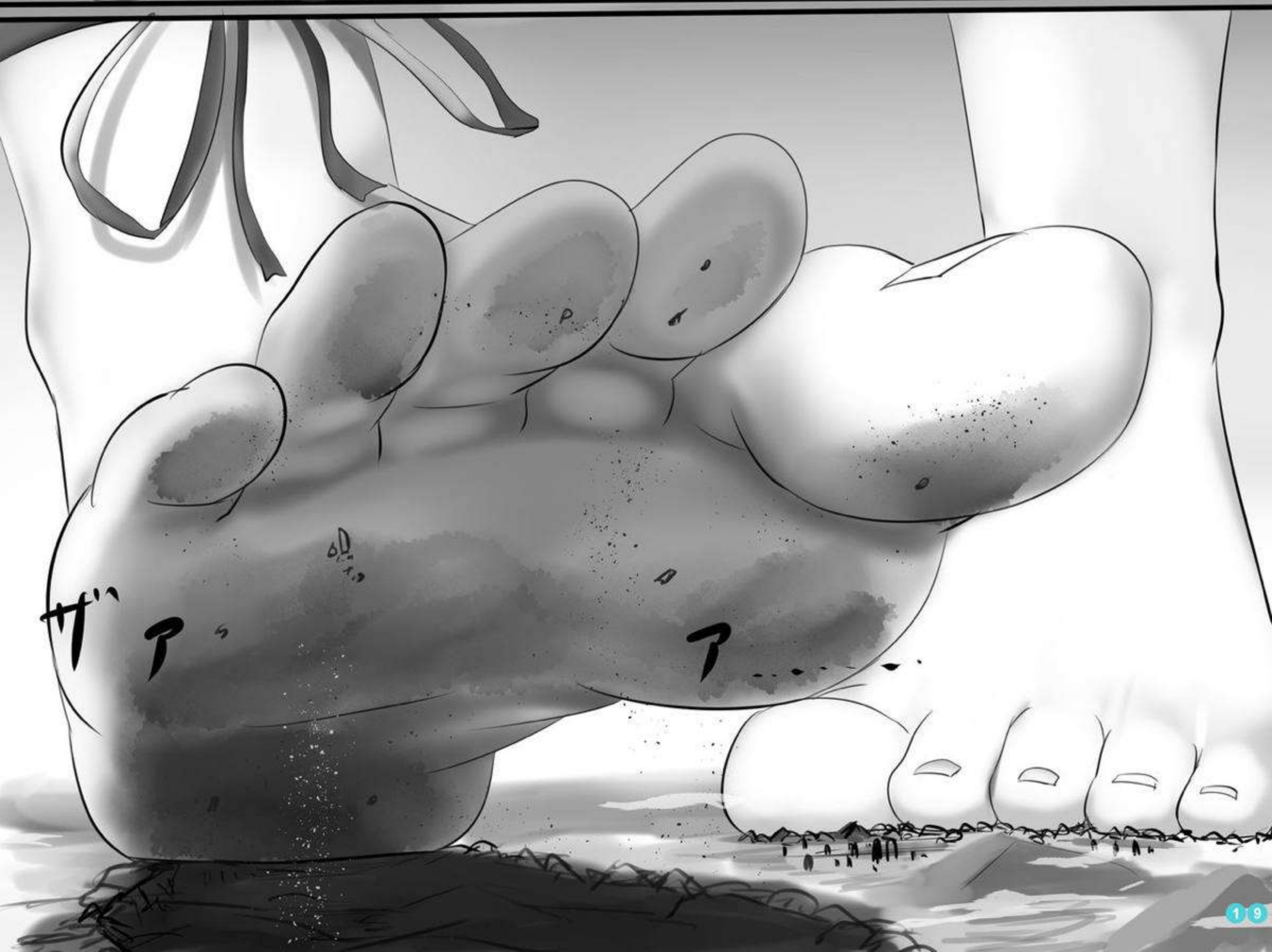
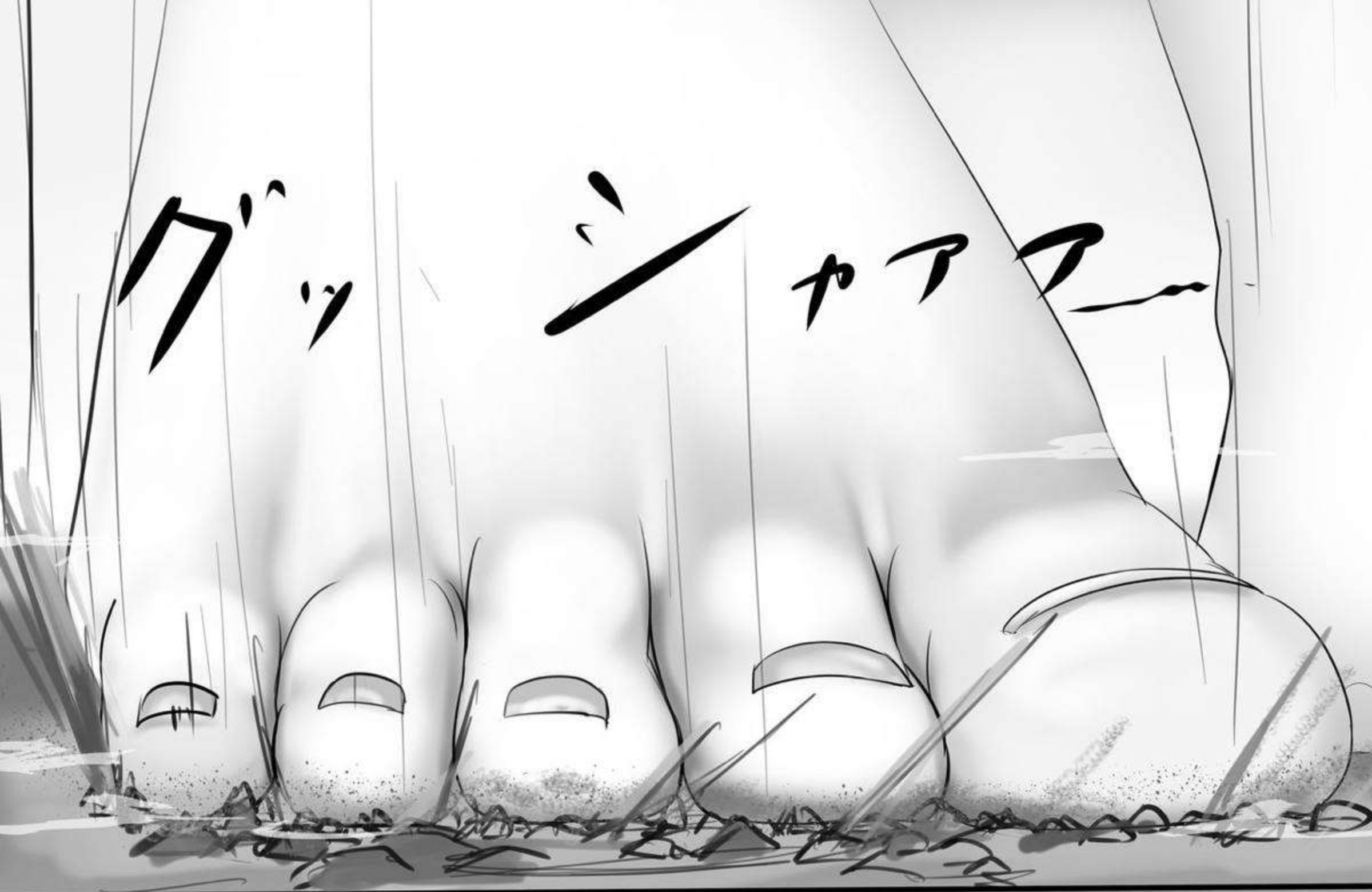
ク

ク

ク

ク

ク





もはや一歩で
都市一つ潰せてしまっぞ

さらに力の差が開いて
しまったな



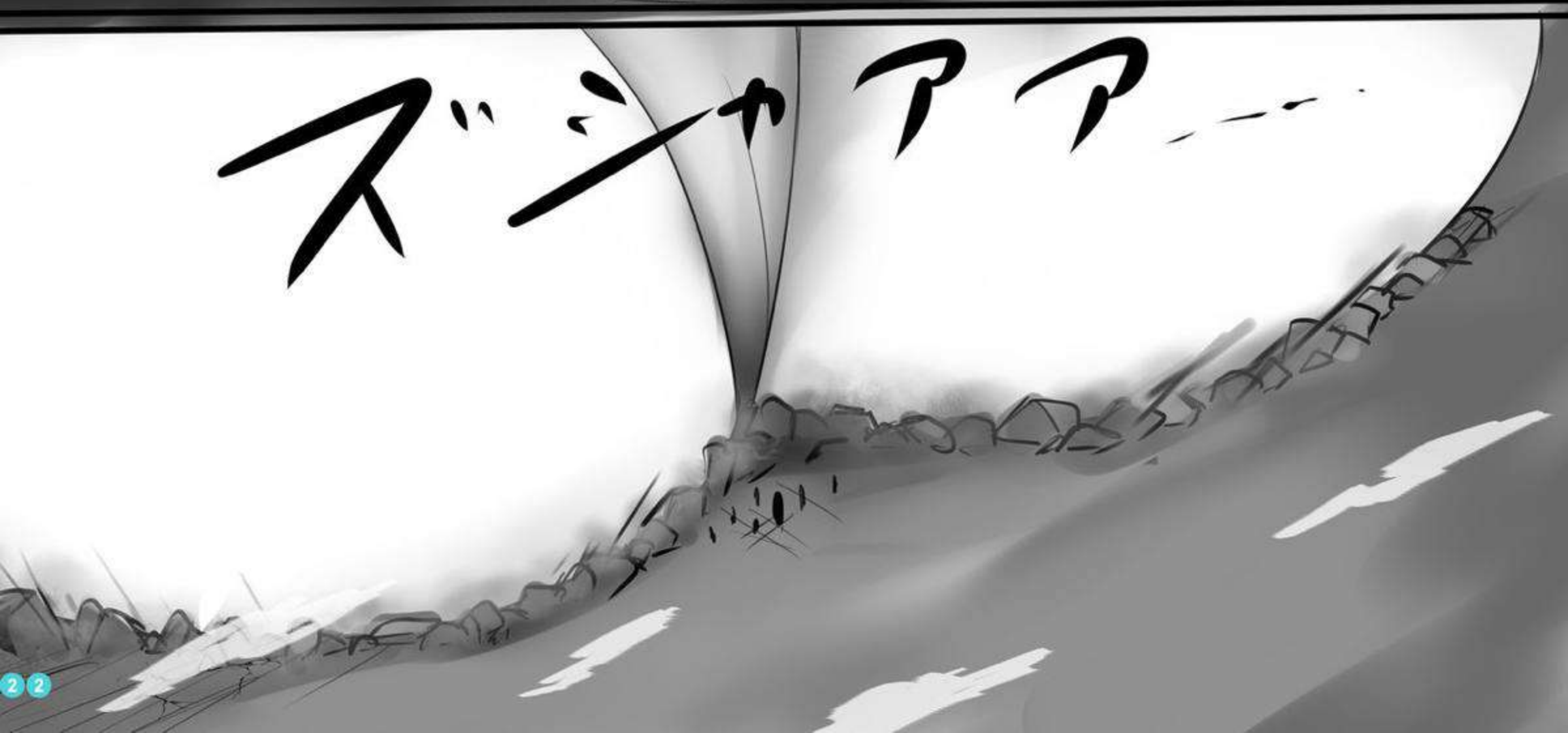


む…
この体格だと近隣の
島まで見渡せるな…



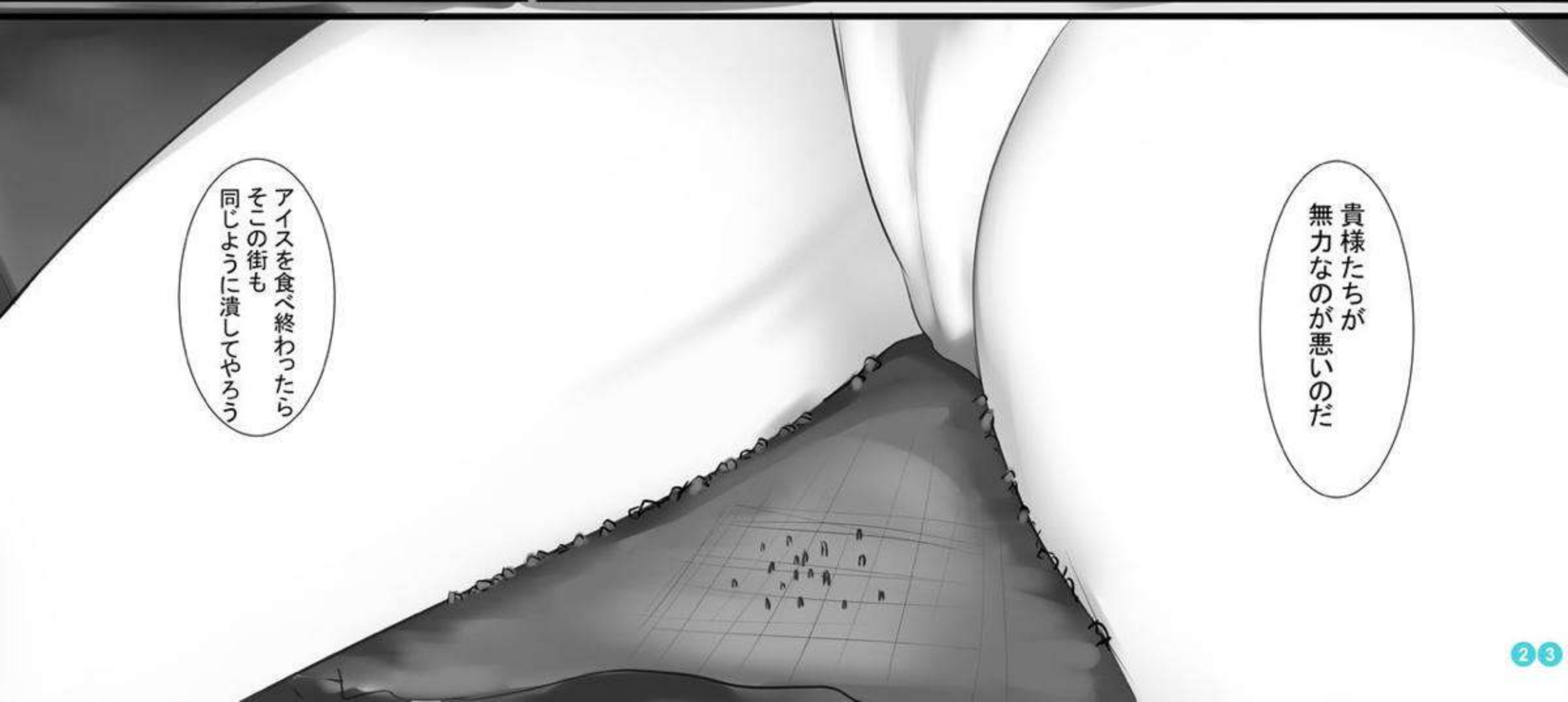
良い眺めだ…
少し休憩しようか







おっと……
街を半分尻で敷いて
しまったかな？

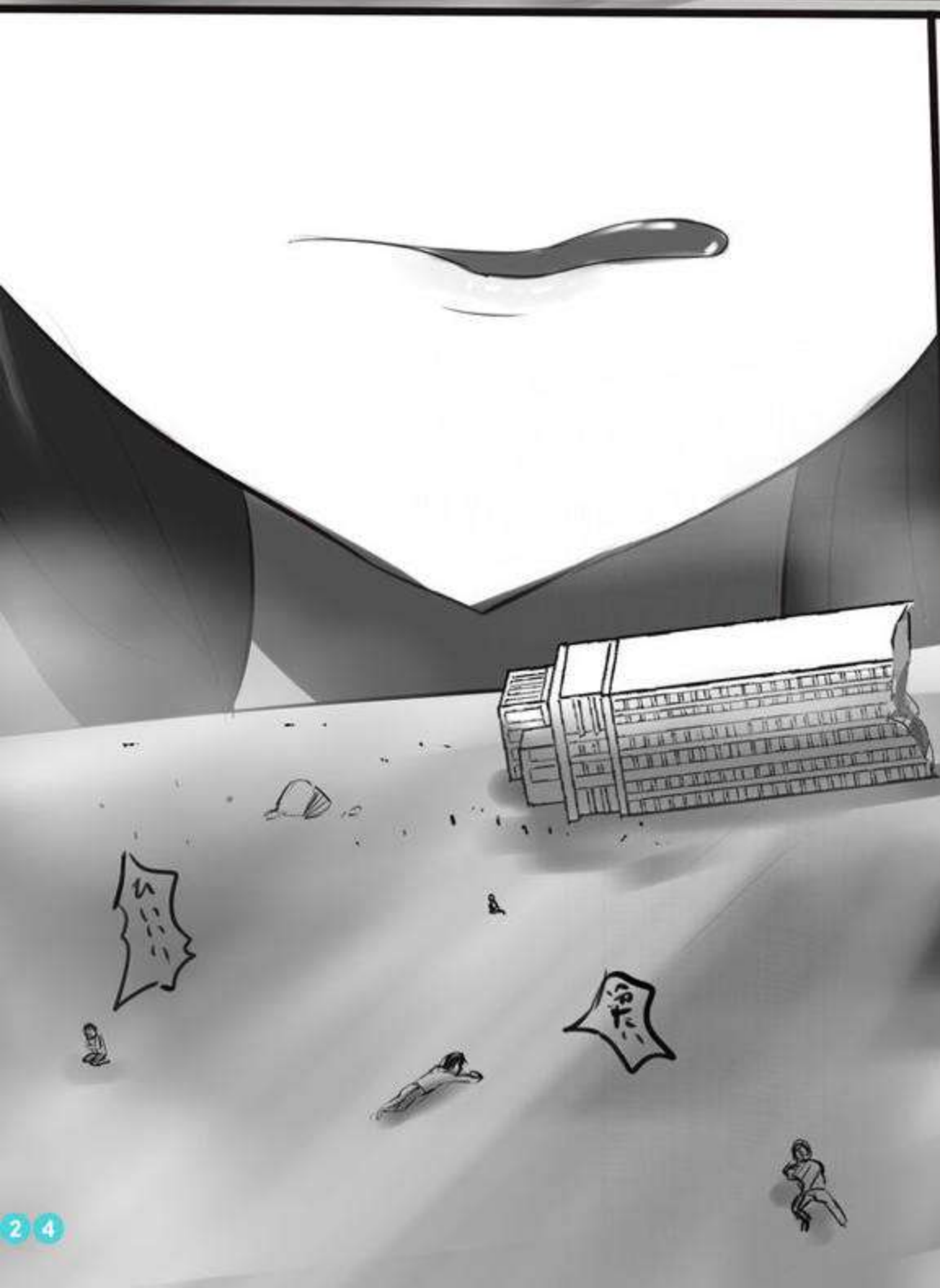


アイスを食べ終わったら
その街も
同じように潰してやろう

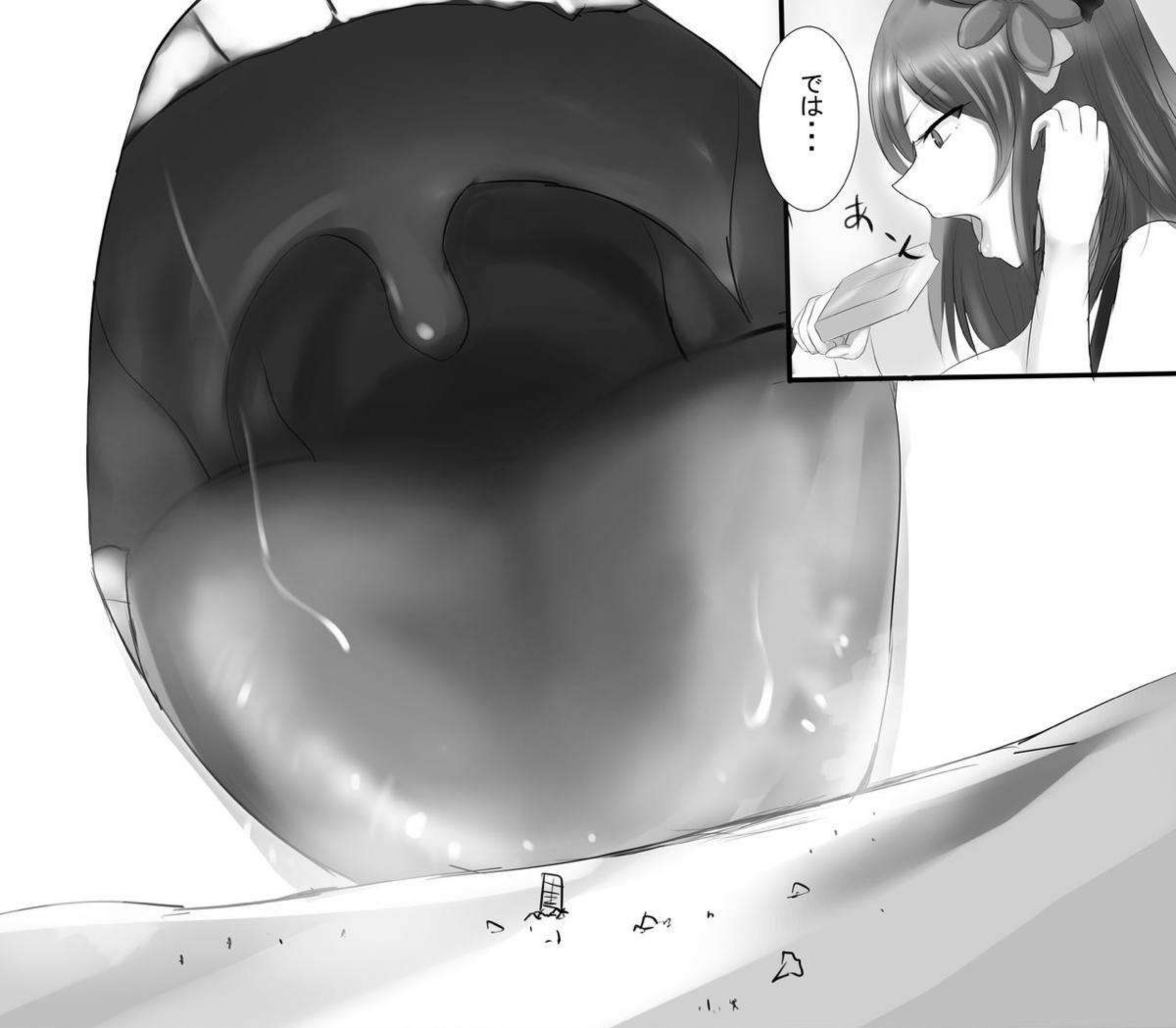
貴様たちが
無力なのが悪いのだ



……いや、いいことを
思いついた



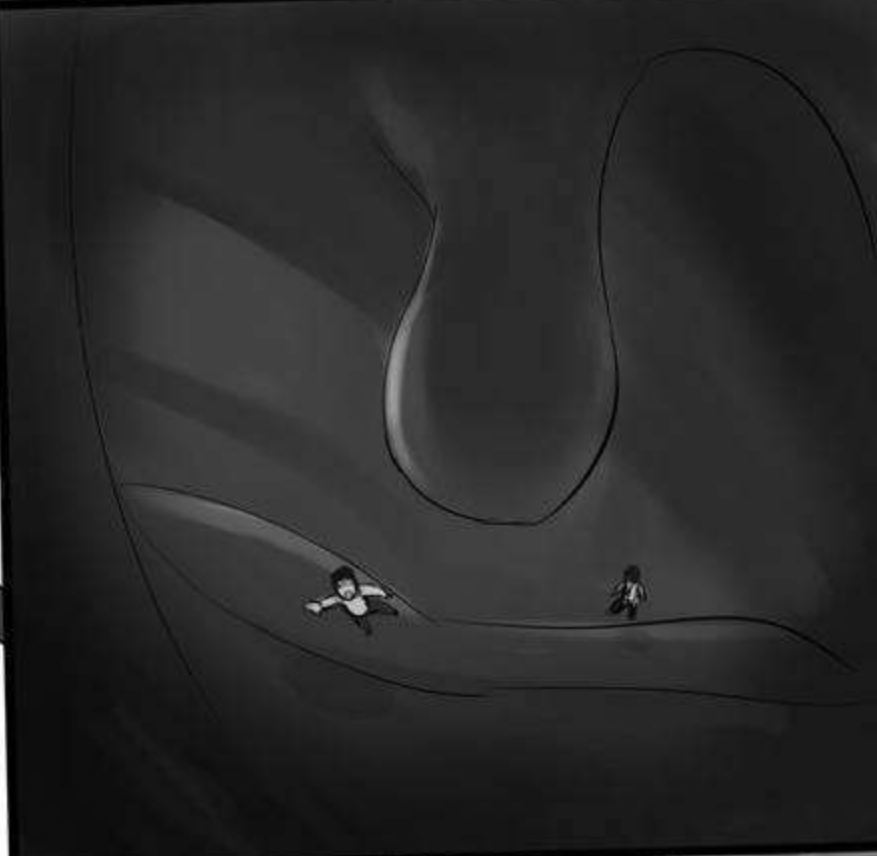
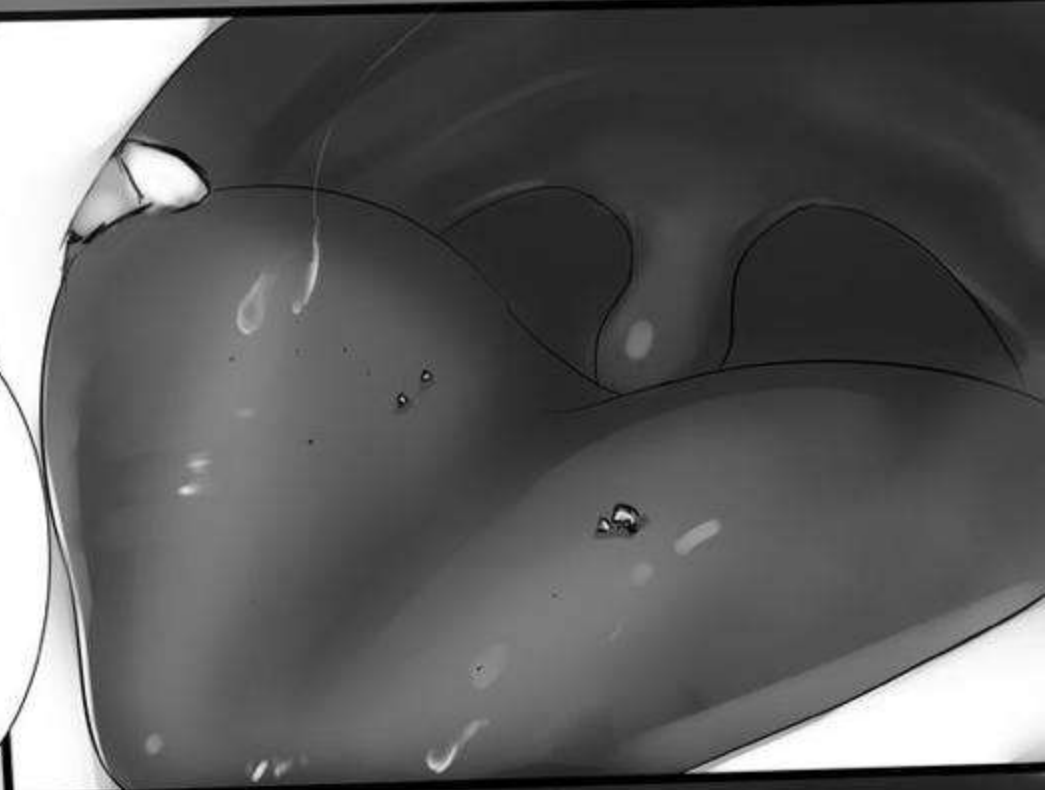
こうしておいしく
貴様らを魔力として
吸収してやろうではないか



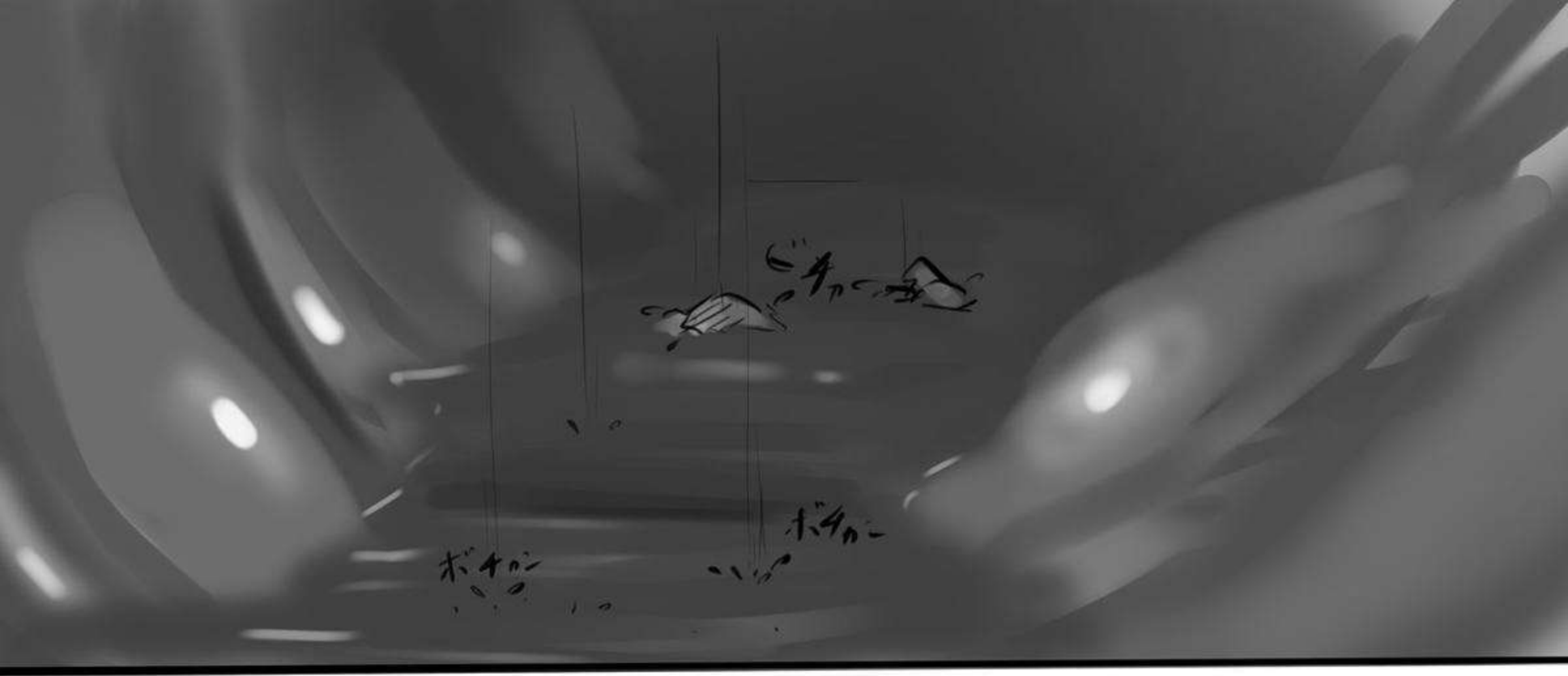


アイスの味しか
しないが

うむ…
悪くない味だな



ん…



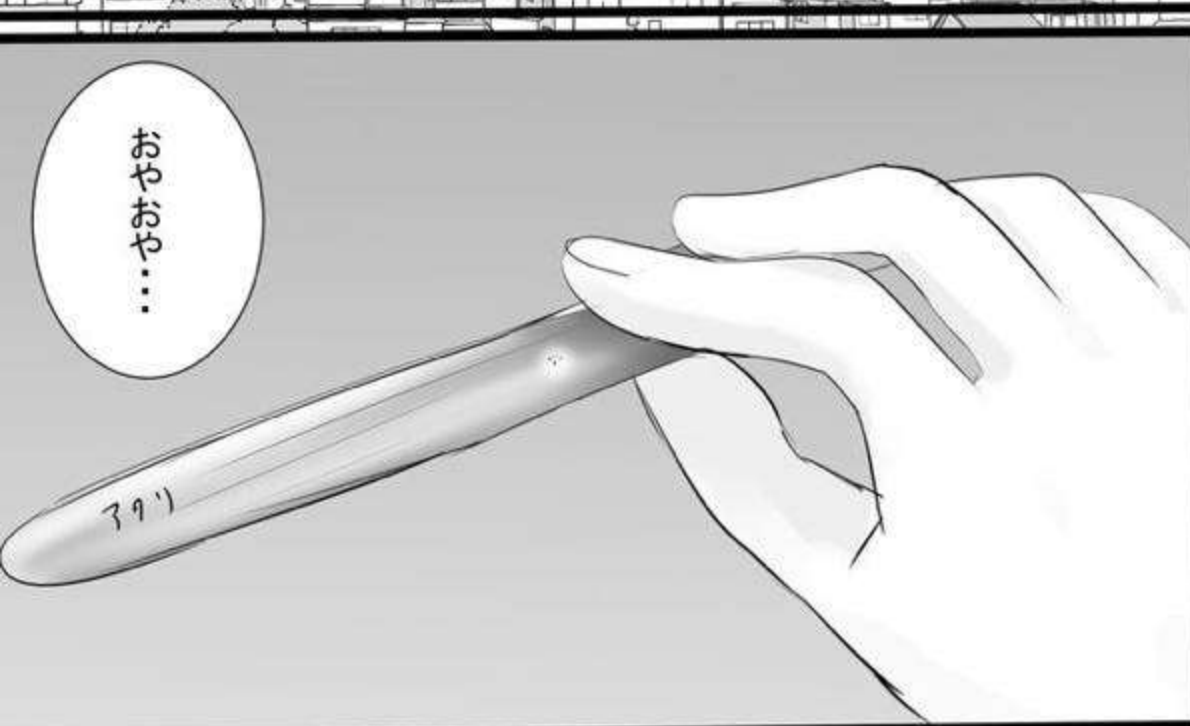
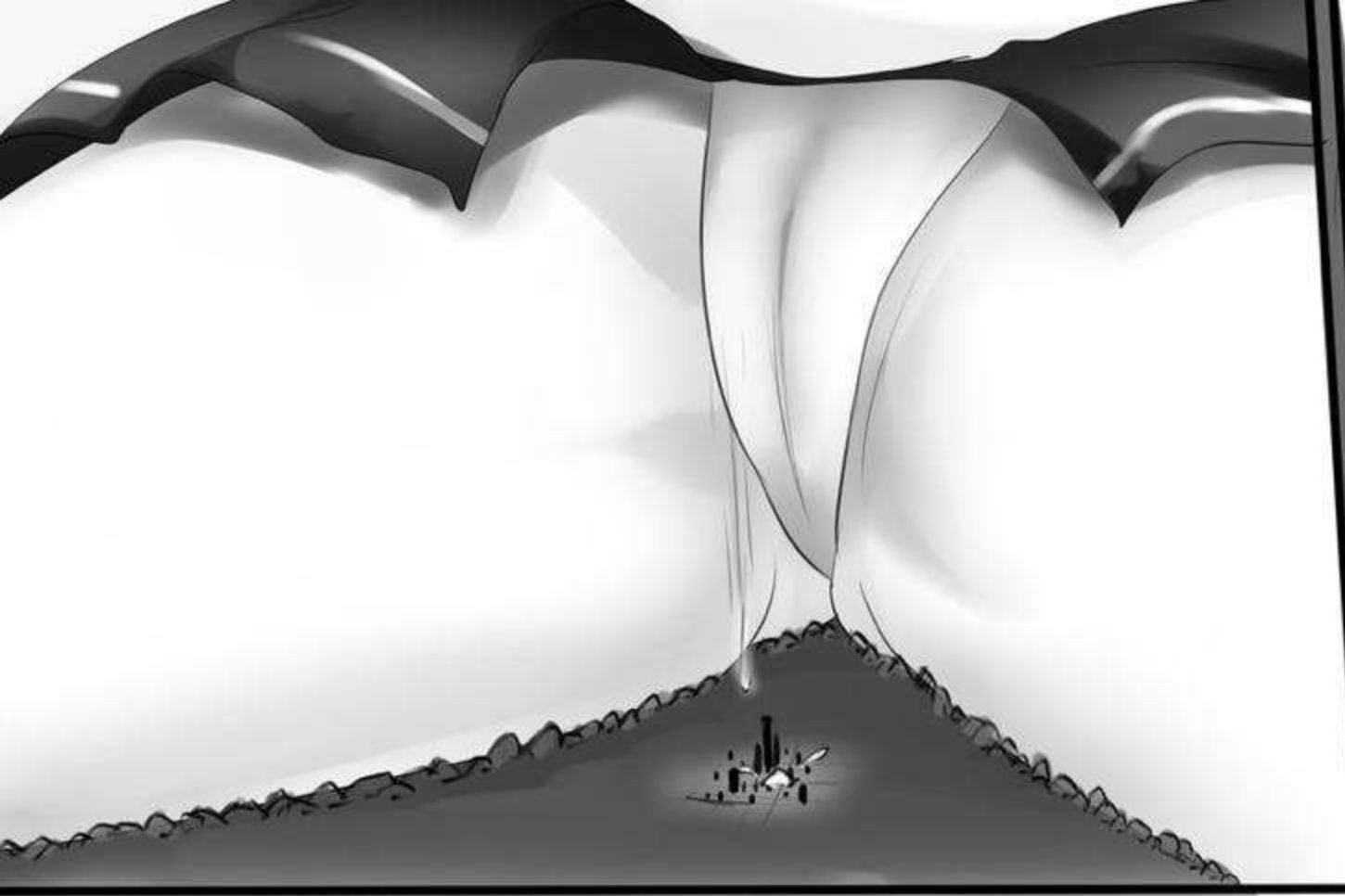
アキ



ふふ、
余さず私の糧に
してやろう



アキ



おやおや...

む...?

運がいい奴だな...

ふむ…
生き残った褒美を
くれてやろうか

チムッ♡

さて貴様たち、
待たせたな

ゴッ

キムッ

跡形もない、な

グ
ジャ

ア
ア

ふふ…
脚を閉じるだけで
全滅とはな

キ
ユ

ウ
ウ

む

まさかこんなところに
逃げ込んだとは…
小さすぎて気づかなかったぞ

わあ

ん…?



惨めに乳房で
押しつぶされるがいい

ではどうしてやろう

落ちぬよう必死に
張り付けて…滑稽だな

ハッパ



墓標ぐらいは
用意してやろう

ズンッ



女一人に踏みにじられ。
摺りつぶされ…
貴様ら人間には同情するぞ

さて一國滅びたが
まだ向かってくるか？

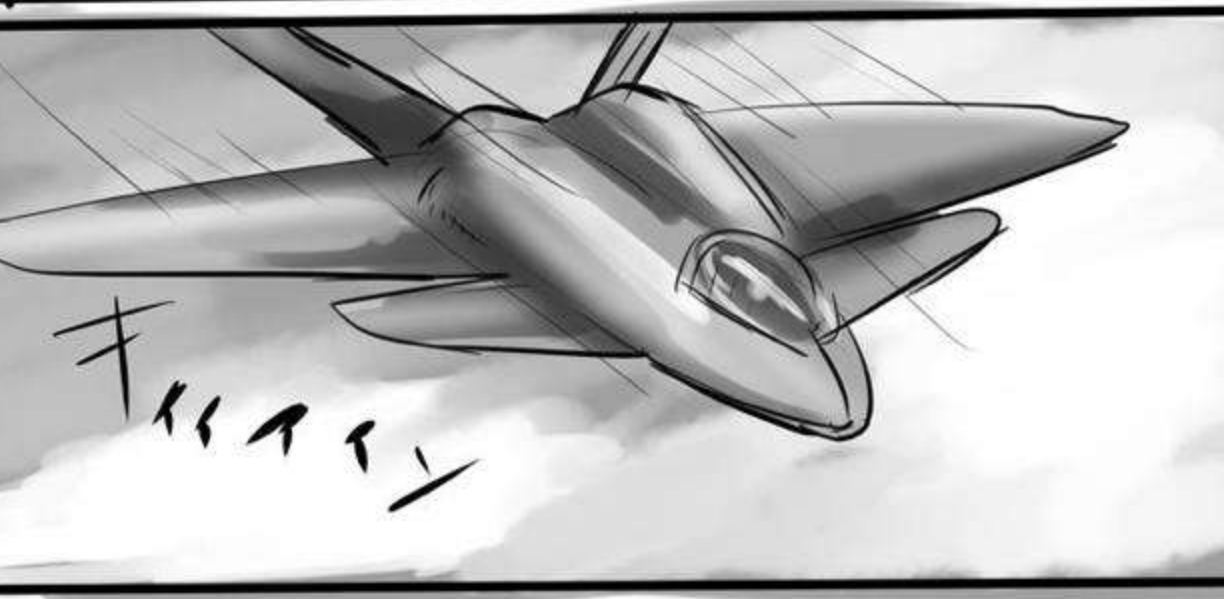
いいぞ、相手して
やろうではないか

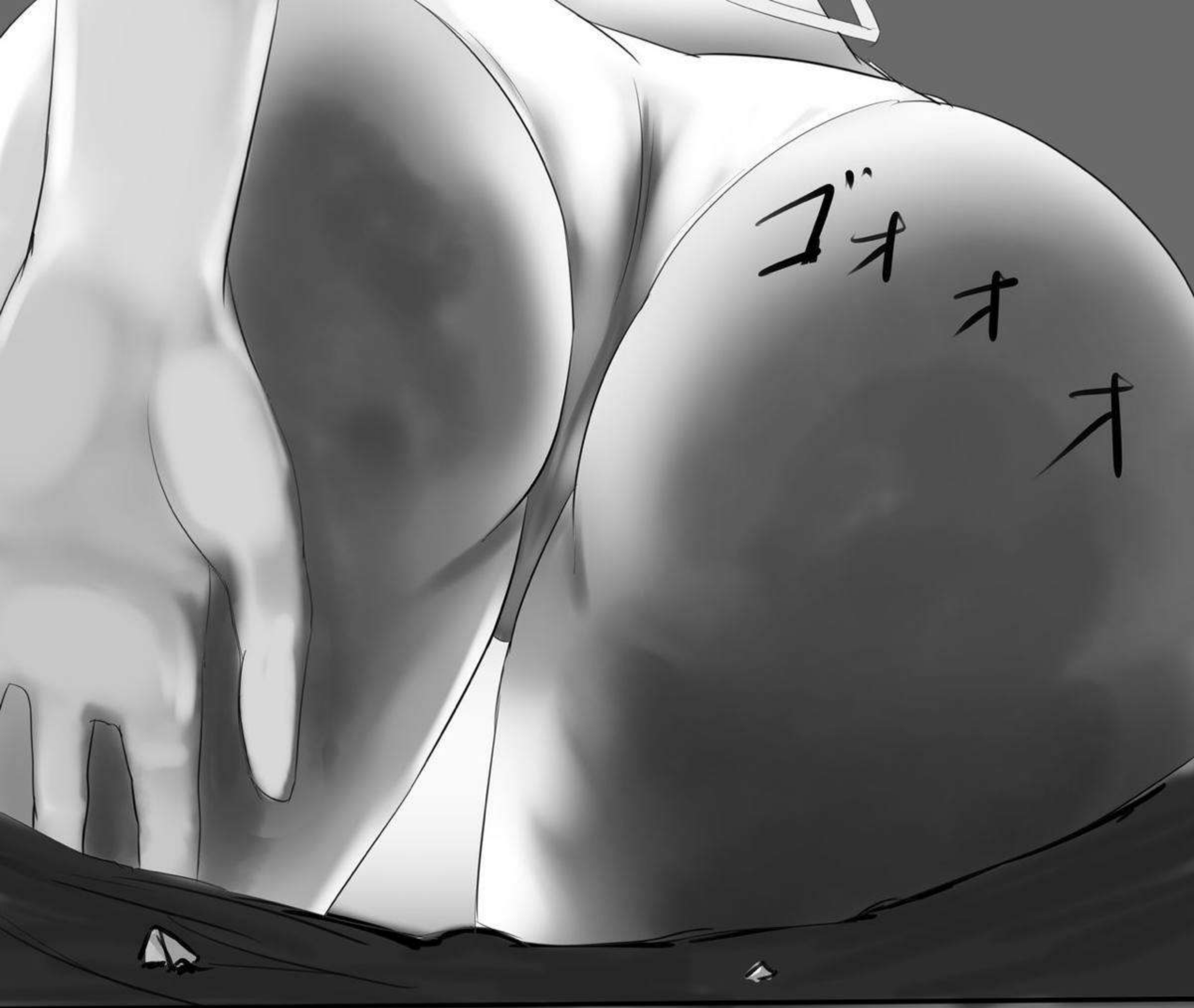
ズ
オオオオ

足指一つに満たない
兵器など……

キュッ

相手にならんがな

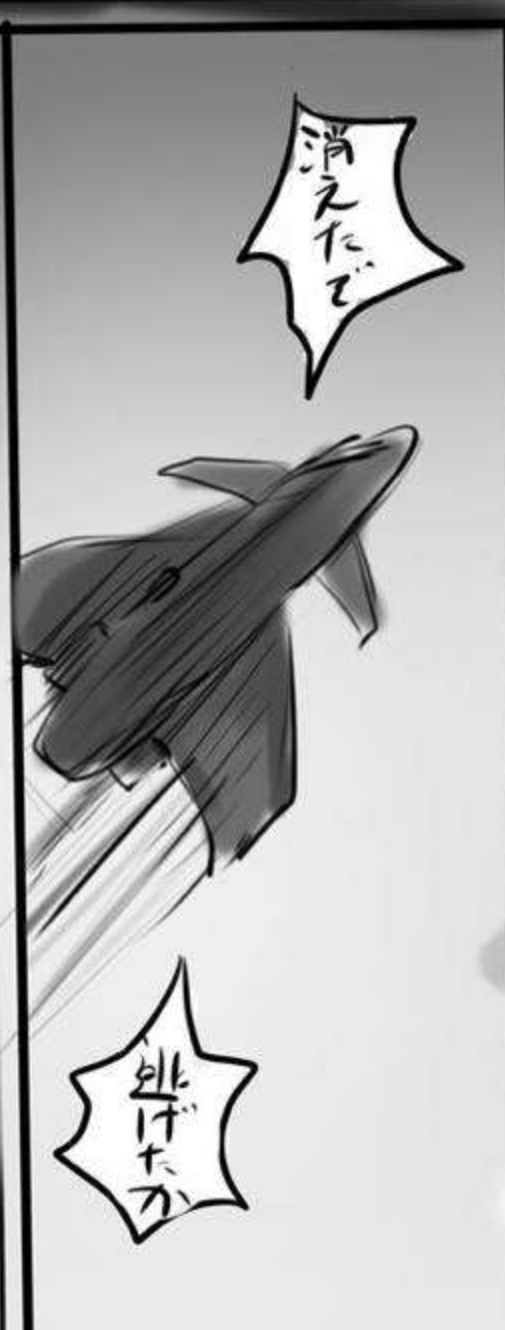




ゴォ
ォ
ォ



ゴォ
ゴォ
ゴォ
ゴォ
ゴォ



消えたぞ

逃げたか



いっ





少し大きくなりすぎたか？

ふふ…

ゴゴゴゴ



ふん、他愛もない

ホッ

ホッ
ホッ
ホッ

私が歩くだけで島ごと
文明が滅んでいく…

貴様らが築きあげた
モノはそんなものか？

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ズ
ズ

ドガ
ズ



そんな低い位置に
浮かんでいていいのか？



空も地も
私の身体で蹂躞
しつくしてやろう



地上もこうして
みれば狭いものだ



「ゴムゴムのはどうかな？」



ほう、なかなか
大きな島だな



クニニユ

ウウ

ク

クニ

ク

ク



ズ

ズズズ

大陸ごと抱きしめてやろう

キウ

抱きしめたただけだぞ……？
脆いな……ふふふ

ホ

カ

アン

70ニ

…小さすぎて胸の中に入り込んだか

別に住み着こうが構わないぞ？そんなところでよいならな…

ツンツ

ま、あ、あ

さて次はそこの島だな

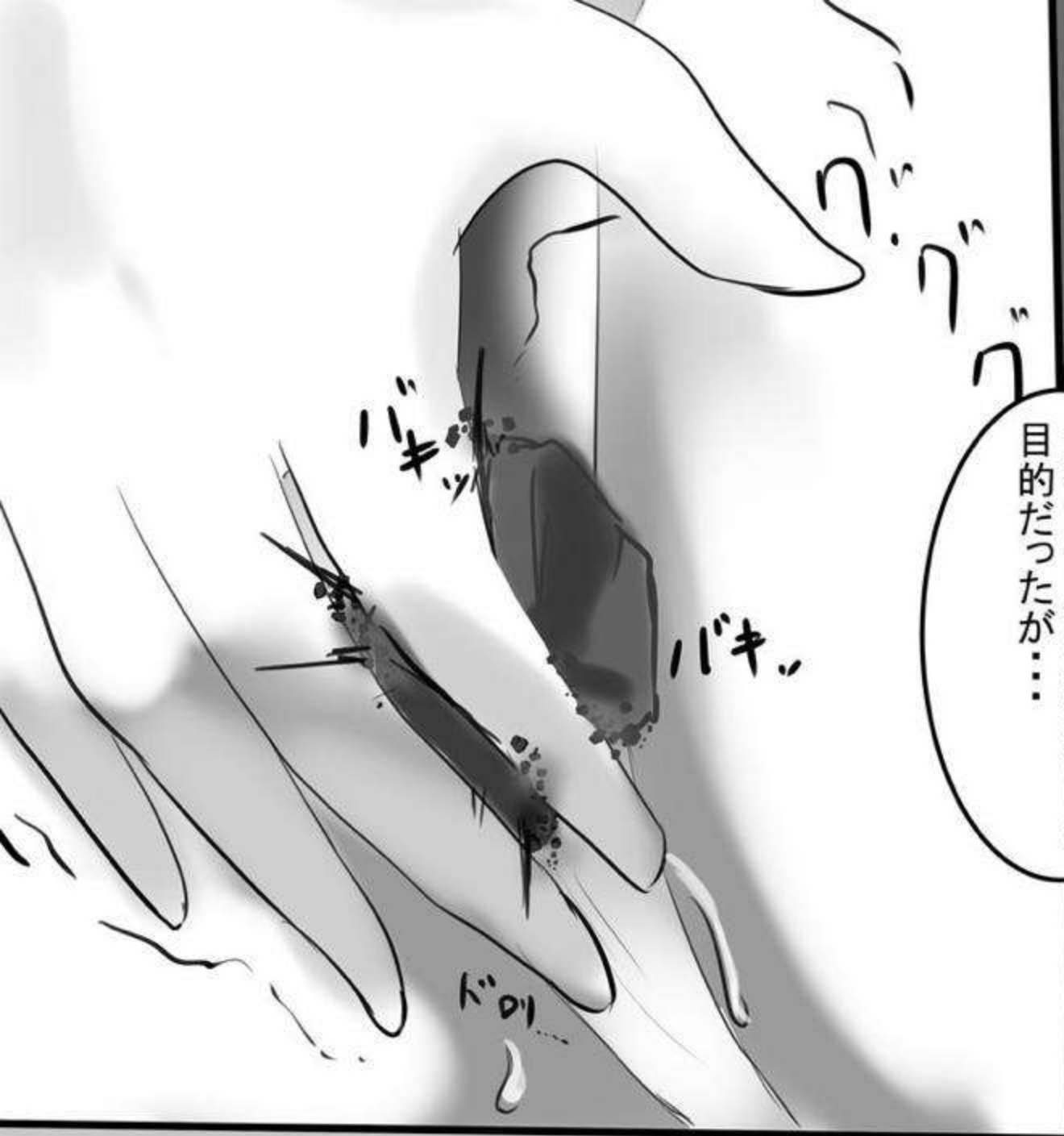


グ
ジャア

ふっ……ん……
悪く……ないな……

とてつもなく小さいが、
こうすれば使えん事もないな

グ
グ



最初は世界の処理だけが
目的だったが……



こうして『使う』のも
クセに……んっ……



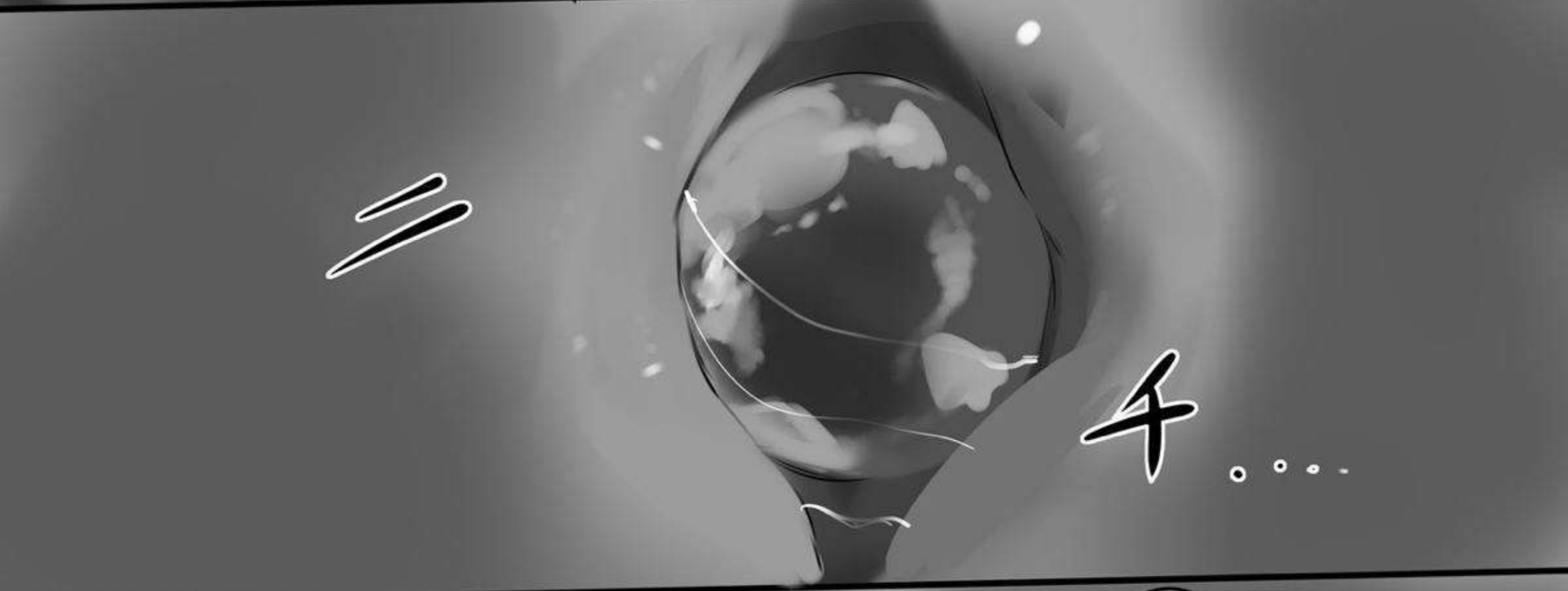


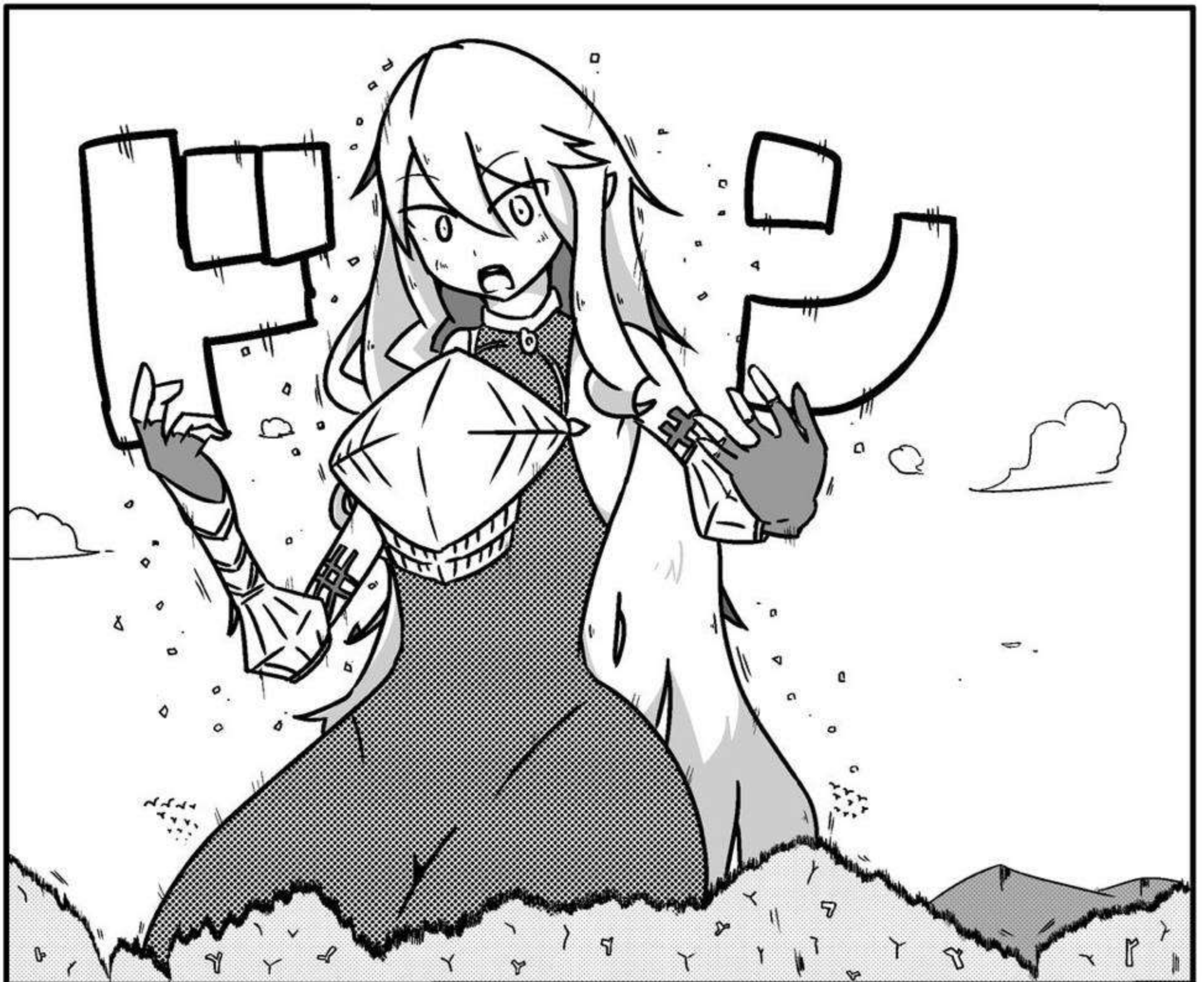
三 4カ...

：：盛り過ぎて
力が溢れてしまったか...

まあいい
最後にするか

グイッ







一方その頃

大変だよ
ナタクさん！

うわーん

大きくなったメドウちゃんが大勢の騎空士から討伐対象にされちゃってるよおっ！！



別にいいだろ

ウーウーウー

良くない！

しかし思ったより
楽しそうにして
そうだぞ？

石におまじないをかける

その点は
流石メドウちゃん
だと思う



でも！
早く何とかしないと
メドウちゃん
倒されちゃうよ！

サキューン

方法なら一つ
手がある



体作りは
食に有り！



間に合わないよ！！

もしくはー



ク●アメ
レゾナンス

パァル

一番胡散臭い！！



数日後...

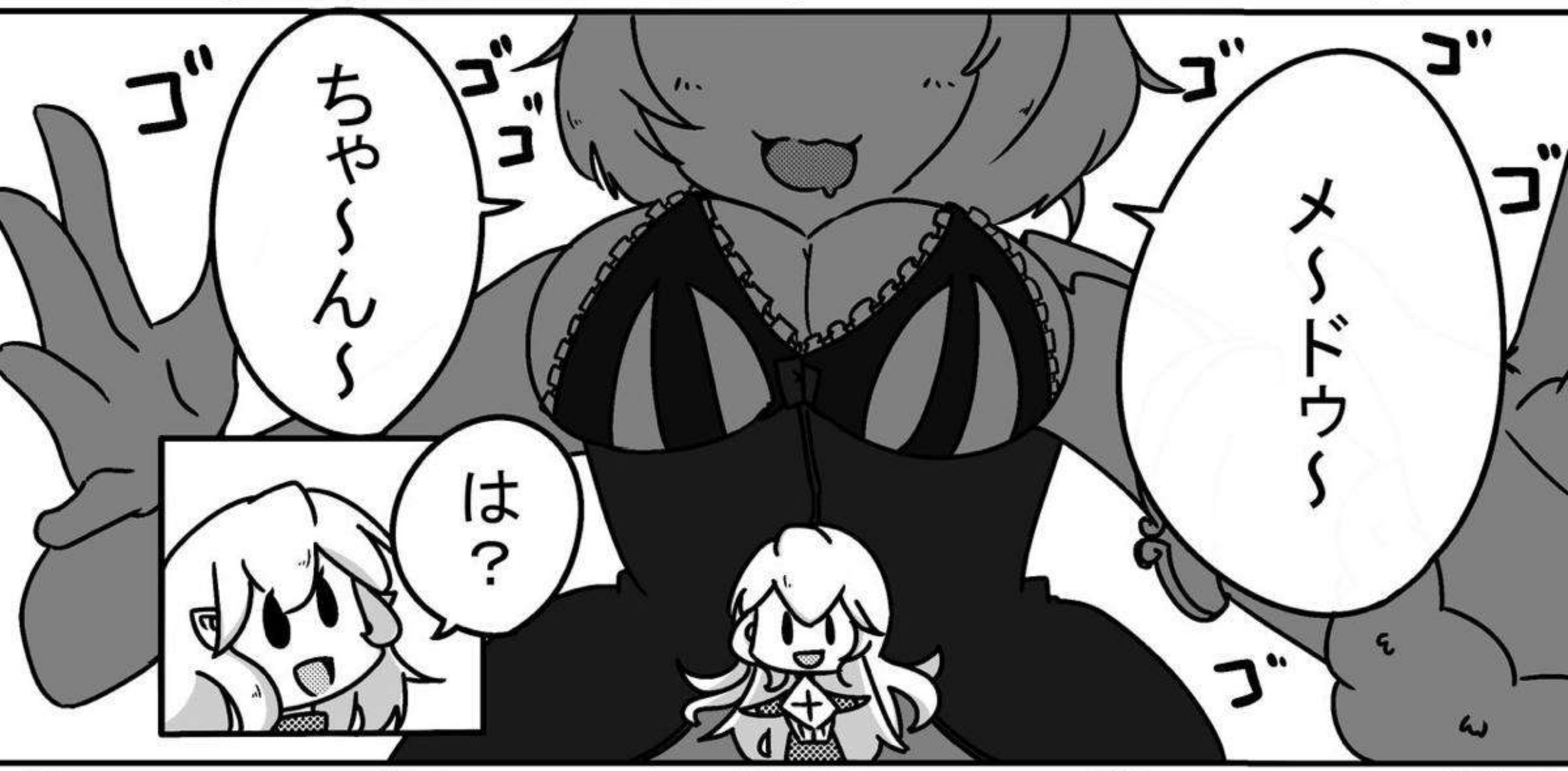
いやー一時は
どうなるかと
思ったけど

スッキッリ

いつもの集会
始めるわよ

...

—ってあれ？
サテユロスは？



ちやん

メズ

は？

知るかつ！

後日、錬金術とは関係なく
時間経過で元に戻りました。完

—っていう事が
あったのよ

なるほど
それでオレ様の
所へ来たと

どうにか
ならない？



「私達の作る新世界に、貴方達、人間の居場所は……ない。」
アーカムシリーズの悲願である新たな世界の創造。
その1人、星晶獣ザ・サンも本来の使命を果たすべく、
蓄積された力を解放し、世界の焼却を始めた。
「ちっぽけな大地に身を寄せ合い、互いに依存して暮らす
しかないなんて……やはり人間は儚く不完全な存在。」
荒れ果てた地上に立ちながら、浮遊島を腰や太ももほどの
位置に見下ろすザ・サンの巨体。
島に向けて一步を踏み出せば、地面だけでなく空気や
島そのものが揺さぶられ、接近した島などの物体は赤熱し
ドロドロに溶け落ちていく。
数百もの歴戦の騎空士が空からの攻撃を試みたが、はるか
手前で飛空艇ごと燃え尽き、消し炭になってしまった。
「与えられる滅びを、甘んじて受け入れなさい。」
蚊のように飛び回る飛空艇を次々と灰に変えながら、
ザ・サンは空域でも有数の大きな陸地に近づいていく。
この土地は古くからの加護によって熱から守られており、
ザ・サンの接近だけで燃え尽きることはなかった。
「無駄な足掻き……それすらも愛おしいわ。」
島全体を太ももの間におさめると、前のめりにゆっくりと
しゃがみ、真上から陸地へと股間を押し付ける。
「まとめて押し潰してあげる。」
島は星晶獣の影にすっぽりと覆われ、無数の住人や
避難民は逃げることもできず、歴史ある街々や地形と共に
ツヤツヤの股間を押し当てられ、一瞬で潰されていく。
彼女の突き出した尻には近隣の小さな島々が衝突し、
砕けながら溶け落ちていった。
ザ・サンが手を緩めずさらに体重を載せていくと、大地は
触れた部分から溶けはじめ、あちこちに亀裂が走った。
やがて全空で指折りの大浮遊島は、超巨大星晶獣の身体で
無数の瓦礫に変えられ、崩れ去ってしまった。
「……これで、新世界の創造はまた一步進んだ。」
落ちていく瓦礫を眺め、満足げに笑みを浮かべるザ・サン。
彼女による世界焼却は、もはや誰にも止められない。





おん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

自然に仇なす者に容赦はせん……
妾の足指で惨めに果てよ。



あら、嬉しい。
私たちと遊んで下さるの？

この程度では
私は……ガブリエル様は
満足出来ませんわ♥

暇つぶしくらいには
なったわよ♥

遅い。私の
指一本にも勝てんのか？



合同誌の話を耳にして、やってみたい。
そう思っていた時に、自分のも描きながら他の事もできるのか？
それが最初でした。回答は出さずいたら、抽選漏れを食らい
急遽暇になった時に再び声を貰い、参加という形で描かせて
もらいありがとうございました。星トモメンバーが好きなので
そこからネタから暴走して、こんな感じになりました。
面白かったら笑ってください



はじめまして、シンカンセンカタイアイズです。
もうすぐ光古戦場ですね(2019年12月現在)。水着ハルマル
には頑張ってもらいます。シエテ最終のために40箱……。
いけんのか！！
ありがとうございました！！

ラビットです。今回はお誘いいただきありがとうございました！星晶獣の合同誌ということで
アーカラムシリーズの中からザ・サンを、今度はSS付きで描かせていただきました。
全空の危機的な雰囲気を出したかったのと、浮遊島が熱や衝撃で溶けたり崩れたりする
シーンに挑戦したかったのとでサイズは前回よりも大きめに。太陽がモチーフでびっちり衣装なら
高熱を浴びせつつの尻潰しをさせたい……という当初の欲に忠実な一枚になりました。
初見の時から奇抜な衣装デザイン、セリフから見える底知れなさが性癖に刺さったキャラでしたが、
さらにストーリーなどを深く見ていくとより一層サイズシチュに向いていると思えてきます。
大空さんのCVもとても良いので、未プレイの方でも興味があればぜひ一度は観てほしいキャラです。
世界を滅ぼす意志がはっきりとあって、人間を不完全な存在、
もしくは利用対象としか見ていない部分が刺さる方には刺さるかも……。
召喚石としての知名度はかなりのものですが、キャラとしての作品数が
恐ろしく少ないのでサイズ・非サイズ問わずとにかく今後作品が増えてくれるのを願ってます！



素晴らしい合同誌に参加させて頂きまして、恐悦至極です！
星晶獣の方々が浮遊島より圧倒的にでか———いって
感じを出そうと頑張りました！」

皆さま、おもちになっていただきありがとうございました

オリヴィエちゃんに捧げるあとがき

2019年1月7日、お金でオリヴィエちゃんを買いました。シャドウバースでもグラブルでも彼女を引けることはなく、このままおもちになるのだと思います。

巨大星晶獣合同、手に取っていただきありがとうございました。まともに本を作るのは初めてなのに合同に手をだしました。おもちになるのだと思います。

水着オリヴィエちゃんネタは去年から考えていて、まともに収入が得られるようになった今だからこそできたものです。

まあ締め切りに間に合うこともなく、でもそれなりに好きなものを描けたと思います。

巨大娘で本はもうよいかないといった感じです。

自力でオリヴィエちゃんひけたら考えます。

このままおもちになるのだと思います。

このような合同に参加していただいた
高井せんさん、シンカンセンカタイスさん、ラピトさん、
あるふあさん、本当にありがとうございました。

巨大星晶獣、増えると救われます。

奥付

巨大星晶獣合同

発行日 : 2019/12/30 【C97】

制作 : BigMeatBun

中身 : いばら一ど Twitter: Exrumya

印刷 : 株式会社 栄光 様 <https://www.eikou.com/>

原作 : Cygames 様

作品の無断転載、複製、Web等へのアップロードを禁じます。

巨大星晶獸合同



BigMeatBun



R18
Adult Only

BigMeatBun

